

編集後記

第34号は「内田康夫教授退職記念号」となりました。思えば内田先生は、大学の商業化と当然それに伴うモラルの低下に常に警鐘を鳴らしてこられた。「改革」の名をかりた改悪と俗物的官僚主義の跳梁跋扈は、鳥類の観察で鍛えた内田先生の目にどのように映っていたのか。立つ鳥跡を濁さず。しかし科学者として、大学人としての矜持をかろうじて保持しえた最後の世代が立ち去ったことを、いずれ私たちは知ることになるだろう。

(H)

編集委員

事務局担当 鈴木 久美子

駿河台大学論叢 第34号

2007年7月15日発行

編集者 『駿河台大学論叢』編集委員会

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
電話 042-972-1111 (代表)

発行者 駿河台大学教養文化研究所
所長 秋山洋子

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698
電話 042-972-1111 (代表)

印刷者 株式会社アケド

〒350-0811 埼玉県川越市小堤539-1
電話 049-233-2275 (代表)
